

SMBC Asia Monthly

第135号 ■ 2020年6月

編集・発行：三井住友銀行 グローバル・アドバイザー一部

【目次】

トピックス

<アジア経済> 感染拡大下で緩和に向かうインドのロックダウン

日本総合研究所 調査部

副主任研究員 熊谷 章太郎 ----- 2~3

各国・地域の経済動向

<香港> 新型コロナ後もデモ再開という難題

日本総合研究所 調査部

副主任研究員 野木森 稔 ----- 4

<フィリピン> 景気は4~6月期に一段と悪化へ

日本総合研究所 調査部

副主任研究員 塚田 雄太 ----- 5

<タイ> 経済活動を段階的に再開

日本総合研究所 調査部

副主任研究員 熊谷 章太郎 ----- 6

統計資料

アジア諸国・地域の主要経済指標

日本総合研究所 調査部 ----- 7~11

当レポートに掲載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。当レポートは単に情報提供を目的に作成されており、その正確性を当行及び情報提供元が保証するものではなく、また掲載された内容は経済情勢等の変化により変更される事があります。掲載情報は利用者の責任と判断でご利用頂き、また個別の案件につきましては法律・会計・税務等の各方面の専門家にご相談下さるようお願い致します。万一、利用者が当情報の利用に関して損害を被った場合、当行及び情報提供元はその原因の如何を問わず賠償の責を負いません。

TOPICS

アジア経済

感染拡大下で緩和に向かうインドのロックダウン

SMBC Asia Monthly

日本総合研究所 調査部

副主任研究員 熊谷 章太郎

E-mail: kumagai.shotaro@jri.co.jp

インド政府は新型コロナの感染拡大抑制と経済活動の再開の両立といった困難な課題に直面している。

■政府はロックダウン措置を3度にわたり延長

新型コロナの感染が各国に広がるなか、人口あたりの病床数や医師数が中高所得国と比べて少ないインドは、医療崩壊を予防すべく、3月下旬から諸外国と比べても厳格なロックダウン（都市封鎖）に踏み切った。

まず、政府は午前7時から午後9時の間の外出自粛を求める「Janta Curfew」を発表した（右上表）。その後、タミル・ナドゥ州やデリー首都圏が州境の閉鎖等を含む独自のロックダウンを実施すると、中央政府はその数日後にこれらのロックダウンをインド全土に拡大した。同措置により生活必需品の運搬や医療サービスの提供を除く州をまたぐ移動が禁止されるとともに、大半の工場・オフィスが閉鎖されることとなった。

こうした厳格なロックダウンを実施したものの、衛生環境が悪くかつ人口密度の高いスラム街を抱える都市部を中心に新規感染者数は4月入り後からむしろ増加している（右下図）。その結果、累計感染者数は5月中旬に中国を上回り、アジアで最も感染者数が多い国となった。

こうしたなか、政府は当初3週間の期間限定措置であったロックダウンを4～5月に3度にわたって延長し、現在は5月末まで同措置を継続する方針を示している。一部の専門家の間では新型コロナの感染拡大は6～7月頃までピークアウトしないと見方も出ているため、今後も同措置が繰り返し延長される可能性がある。

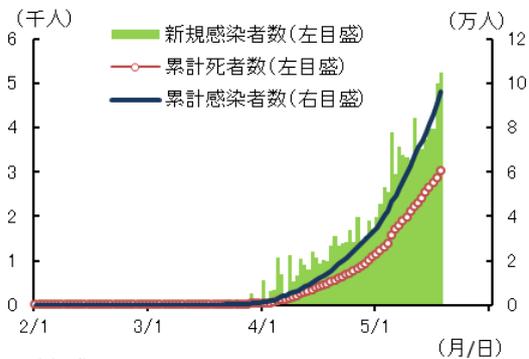
感染抑制に向けた取組が難航する一方、政府は経済活動の停止を受けた失業者の急増への対応にも追われている。インドでは包括的な労働力調査は数年に一度しか作成されないため、公式統計から足元の雇用環境の変化を定量的に把握することはできない。しかし、地場の民間シンクタンク CMIE（Centre for Monitoring Indian Economy）が作成する失業率が数ヵ月前の8%前後から4月にかけて20%を上回る水準に上昇したこと等を踏まえると、雇用環境は急速に悪化していると判断される。州間の移動制限を受けて、農村部にも帰郷できず日々の生活に困窮する失業者の栄養状態の悪化や自殺の増加等が深刻な社会問題となりつつある。

＜インドのロックダウンの動向＞

発表日	内容
3月	19日 中央政府、午前7時～午後9時の間の外出自粛を求める「Janta Curfew」を3月22日から実施すると発表
	20日 タミル・ナドゥ州政府、州境の閉鎖を含むロックダウンを3月21日から31日にかけて実施すると発表
	22日 デリー首都圏政府、州境の閉鎖を含むロックダウンを3月23日から31日にかけて実施すると発表
	24日 中央政府、3月25日から3週間にわたって全土のロックダウンを実施すると発表。医療サービスや生活必需品の運搬等を除く州間の移動を禁止するとともに、工場・オフィスの停止を指示
4月	14日 中央政府、ロックダウンを5月3日まで延長する一方、4月20日以降、感染拡大リスクが低い地域で一部の業種の経済活動を認可する方針を発表（翌日に詳細なガイドラインを公表）
5月	1日 中央政府、ロックダウンを5月17日まで延長すると発表。感染拡大度に応じて全土を3つのゾーンに区分し、感染リスクが低い地域では条件追記で一部の経済活動の再開を許可（*感染拡大が深刻な順に「レッドゾーン」、「オレンジゾーン」、「グリーンゾーン」に区分）
	17日 中央政府、ロックダウンを5月末まで延長すると発表。車両での州をまたぐ移動を許可するとともに、特に感染リスクの高い地区を除き三つのゾーン全ての経済活動の制限を緩和

（出所）Press Information Bureau、各種報道を基に日本総合研究所作成

＜インドにおける新型コロナの感染拡大状況＞



当レポートに掲載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。当レポートは単に情報提供を目的に作成されており、その正確性を当行及び情報提供元が保証するものではなく、また掲載された内容は経済情勢等の変化により変更される事があります。掲載情報は利用者の責任と判断でご利用頂き、また個別の案件につきましては法律・会計・税務等の各方面の専門家にご相談下さるようお願い致します。万一、利用者が当情報の利用に関して損害を被った場合、当行及び情報提供元はその原因の如何を問わず賠償の責を負いません。

政府は低所得者への食料の無料配給や現金給付等による対応を図っているものの、このような対応にも限界が近づくなか、4月中旬から感染拡大が続く状況下でも段階的にロックダウンを緩和する方向に政策転換を進めている。5月からは感染状況に応じて全土を三つのゾーンに区分し、レベルに応じた経済活動の再開を認めた。また、5月中旬にロックダウンを再延長した後は、州をまたぐ移動を条件付で認めるとともに、特定の禁止事項を除く経済活動の再開を原則としてすべてのゾーンで許可した。

ただし、実際にどの程度規制緩和を進めるかについての判断は州政府に委ねられているため、今後の経済活動の再開状況には州ごとにばらつきが生じると見込まれる。州をまたぐ移動についても双方の州の合意が必要であることに加え、一定期間の隔離措置等の制約を課す州もあることから、州間のサプライチェーンの寸断が解消されるのには一定の時間が掛かると見込まれる。

■財政健全化を一時棚上げ

ロックダウンによる景気急減速を受けて財政政策のスタンスも足元で変化している。モディ政権発足以降、政府は財政赤字の削減に向けて引き締め気味の財政政策を続けており、3月下旬に発表された景気対策も小規模なものにとどまった。

しかし相次ぐロックダウンの延長による景気の大規模悪化を受けて、政府は5月に総額20兆ルピーと、名目GDPの約10%に相当する大型の経済対策を発表した(右表)。景気対策には中小企業の融資に対する信用保証やインド準備銀行によるLTRO(Long Term Repo Operation)等を通じた流動性供給が含まれることから、直接の財政支出は限られる。しかし、税負担軽減措置や景気悪化による税収減少等により、財政赤字の大幅拡大は避けられないだろう。なお、リーマン・ショックの発生時に財政赤字の対名目GDP比率が約5%拡大したことを踏まえると、2020年度(2020年4月~2021年3月)の一般政府の財政赤字の対名目GDP比率は10%を超える可能性がある。

そのため、経済活動の段階的再開や財政・金融政策の拡張を受けて景気が持ち直しに転じた後は、財政安定化がインド経済の主要課題に位置付けられると見込まれる。経済成長と財政赤字削減を両立できるかは、電力、金融、農業等、政府からの補助金支出の大きい分野の改革を加速できるかにかかっている。

<景気対策の主要施策>

項目	事業規模
中小企業に対する無担保ローン (*政府は信用保証を提供)	3兆ルピー
農業・農村開発銀行の「Kisan クレジットカードスキーム」を通じた農家への資金供給	2兆ルピー
農業インフラ基金の設立	1兆ルピー
インド準備銀行によるLTRO(Long Term Repo Operation)を通じた商業銀行への資金供給	1.5兆ルピー
配電公社への資金供給	9,000億ルピー
ノンバンク(含む住宅金融・小規模金融)への流動性供給、部分信用保証	7,500億ルピー
中間所得層向けの住宅購入支援	7,000億ルピー
ファンド・オブ・ファンズを通じた中小企業向けの資本注入	5,000億ルピー
インド準備銀行による農業農村開発銀行、小規模産業開発銀行、国立住宅銀行への特別融資	5,000億ルピー
農業・農村開発銀行を通じた農家への緊急運転資金供給	3,000億ルピー
中小企業への劣後ローンの提供	2,000億ルピー

(出所) Ministry of Finance、各種報道を基に日本総研作成

当レポートに掲載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。当レポートは単に情報提供を目的に作成されており、その正確性を当行及び情報提供元が保証するものではなく、また掲載された内容は経済情勢等の変化により変更される事があります。掲載情報は利用者の責任と判断でご利用頂き、また個別の案件につきましては法律・会計・税務等の各方面の専門家にご相談下さるようお願い致します。万一、利用者が当情報利用に関して損害を被った場合、当行及び情報提供元はその原因の如何を問わず賠償の責を負いません。

香港

新型コロナ後もデモ再開という難題

SMBC Asia Monthly

日本総合研究所 調査部

副主任研究員 野木 稔

E-mail: nogimori.minoru@jri.co.jp

■巨額財政支援にもかかわらず景気は大幅悪化へ

2020年1~3月期の実質GDP成長率は前年同期比(以下同じ)▲8.9%と、統計の確認できる1974年以降で最大の下落幅を記録した。世界的な新型コロナ流行の中で、貿易業、旅行業を中心に経済環境が急速に悪化し、財輸出が▲9.2%(10~12月期+2.0%)、サービス輸出が▲16.8%(同▲10.6%)と大幅に下落した。個人消費も▲6.7%と、10~12月期の▲1.2%から下落幅が大きく拡大した。今後についても、失業率が4月に5.2%と2009年10月以来の高水準となる等、雇用・所得環境が大きく悪化するなか、個人消費の低迷は当面続くとみられる(右上図)。

政府は2月26日に1,200億香港ドルの大型景気対策を盛り込んだ2020年度予算を発表し、景気支援の姿勢を打ち出した。財政収支は2004年度以来の赤字となり、赤字幅はGDP比4.9%と、2019年度の0.6%からさらに拡大する(右下図)。しかし、それを踏まえても、今後の強い回復は期待できない。政府は4月29日に2020年GDP成長率予想を▲4.0~▲7.0%と公表し、▲1.2%となった2019年からさらに深刻な景気後退局面入りするとの認識を示した。

■デモが再開、金融業弱体化の懸念も

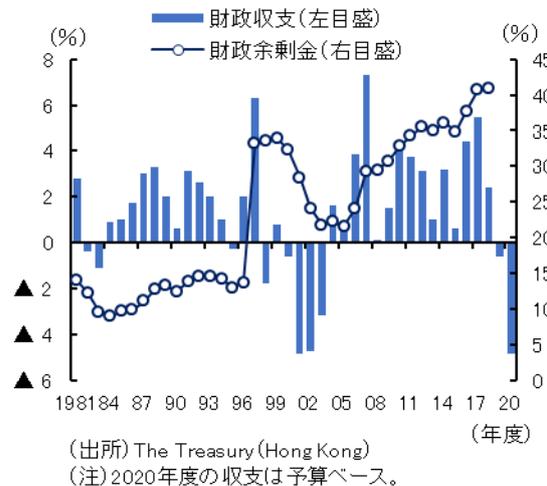
弱気の見通しの背景には、逃亡犯条例改定案に関する抗議デモが再開していることがある。香港ではSARS流行時の経験もあって、域内での新型コロナ感染拡大は小規模にとどめることができた。すでに外出規制等は緩和され始めており、経済活動が戻ってきている。しかし、それと同時にデモ活動も可能となり、昨年に引き続き経済活動の下押し要因になる可能性が高まっている。

このような抗議デモ活発化は景気の下押しに加え、社会情勢の緊迫化にもつながり、投資資金の流出等香港の主産業である金融へ悪影響をもたらしかねない。3月26日に発表されたZ/Yenグループの国際金融センターランキングでは、香港は6位と、まだランキング上位を維持しているものの、調査開始以来の最も低い順位に落ちている。過去最悪の景気悪化と地政学リスクの高まりが香港金融業の弱体化させるリスクには注意する必要がある。

＜香港の失業率と賃金＞



＜香港の財政収支と余剰金(GDP比)＞



当レポートに掲載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。当レポートは単に情報提供を目的に作成されており、その正確性を当行及び情報提供元が保証するものではなく、また掲載された内容は経済情勢等の変化により変更される事があります。掲載情報は利用者の責任と判断でご利用頂き、また個別の案件につきましては法律・会計・税務等の各方面の専門家にご相談下さるようお願い致します。万一、利用者が当情報の利用に関して損害を被った場合、当行及び情報提供元はその原因の如何を問わず賠償の責を負いません。

フィリピン

景気は4~6月期に一段と悪化へ

SMBC Asia Monthly

日本総合研究所 調査部

副主任研究員 塚田 雄太

E-mail: tsukada.yuta@jri.co.jp

■ 2020年1~3月期はマイナス成長

2020年入り後、フィリピン景気が大幅に悪化している。1~3月期の実質GDP成長率は前年同期比▲0.2%と、21年ぶりのマイナス成長となった(右図)。

景気悪化の要因として、以下の2点を指摘できる。

1点目は、自然災害の影響である。フィリピンでは1月12日に、首都マニラの南方約70kmに位置するタール火山が噴火した。この噴火によって、農業を中心に被害が出たとみられる。実際、農林水産業の実質GDPは同▲0.4%と減少に転じた。

2点目は、新型コロナウイルスの影響である。フィリピン政府は、2月2日から中国全土からの入国を禁止し、3月17日からはルソン島を中心に広域隔離措置下に置いて外出・移動を禁止した。これにより、消費機会の消失と雇用・所得環境の悪化で民間消費が同+0.2%まで減速した。また、総固定資本形成も公共事業の停止等から同▲4.3%となった。

先行きを展望すると、フィリピン景気は4~6月期に一段の悪化が見込まれる。フィリピン政府は5月16日から制限措置の緩和を進めているが、緩和は段階的であり、首都圏は依然として厳しい制限下にある。年後半以降、景気は徐々に上向いていくとみられるものの、国内経済の正常化に時間を要することや、世界景気が大恐慌以来の落ち込みとなるなか、外需や海外フィリピン人労働者からの送金の落ち込みが続くことで、回復ペースは緩やかにならざるを得ず、2020年通年ではマイナス成長になると予想される。

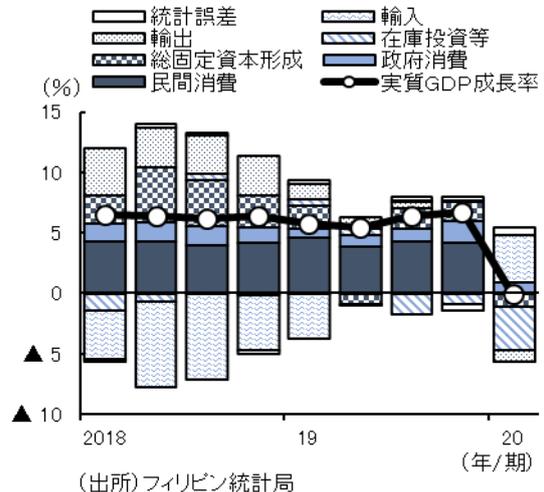
■ 真の政治手腕を問われるドゥテルテ大統領

景気が大きく落ち込むなかでも、フィリピン国民のドゥテルテ大統領への信任は厚いようである。調査会社ギャラップ・インターナショナル・アソシエーション社の調査で、国民の約8割がドゥテルテ大統領のコロナ対策を支持している。

もっとも、今後の動向について楽観視はできない。というのも、足元では、国内対立の芽が生じつつあるからである。フィリピン政府は、新型コロナに関連する救済措置で経済ショックに脆弱とされる低所得者向け支援を優先した。しかし、それに対して中間層からの反発が強まっている。フィリピン開発研究所の調査では、2018年時点でフィリピン家計の51%が低所得層、47%が中間層とされるが、中間層のうち62.3%は低所得層から抜け出したばかりの低位中間層である。低位中間層の多くは経済ショックに対する耐性が弱い中小・零細企業に雇用されているとみられ、新型コロナで大きな損害を被ったにもかかわらず、平時の納税負担等に見合う救済を受けられないことに対して不満が表れたとみられる。その後、政府は低位中所得層労働者に対する貸金支援策も発表した。不満は依然としてくすぶりつづけているようである。

諸外国をみれば、所得階層間の対立が一国の発展を妨げる要因となった例には事欠かない。財政赤字拡大による政府歳出余力も限られるなか、どのように幅広い国民に納得感をもたらすことができるか、ドゥテルテ大統領には政策意図や理由の丁寧な説明が求められる。

＜実質GDP成長率と需要項目別寄与度＞



当レポートに掲載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。当レポートは単に情報提供を目的に作成されており、その正確性を当行及び情報提供元が保証するものではなく、また掲載された内容は経済情勢等の変化により変更される事があります。掲載情報は利用者の責任と判断でご利用頂き、また個別の案件につきましては法律・会計・税務等の各方面の専門家にご相談下さるようお願い致します。万一、利用者が当情報の利用に関して損害を被った場合、当行及び情報提供元はその原因の如何を問わず賠償の責を負いません。

タイ

経済活動を段階的に再開

SMBC Asia Monthly

日本総合研究所 調査部

副主任研究員 熊谷 章太郎

E-mail: kumagai.shotaro@jri.co.jp

■景気は急速に悪化

新型コロナの感染拡大予防に向けた入国規制の厳格化やロックダウン（都市封鎖）を背景にタイ景気は急速に悪化している。1～3月期の実質GDPは前年同期比▲1.8%と、大洪水の発生により生産活動が一時的に停滞した2011年10～12月期以来の大幅なマイナス成長となった（右上図）。季節調整値の前期比も2四半期連続のマイナスとなり、テクニカル・リセッションに入った。

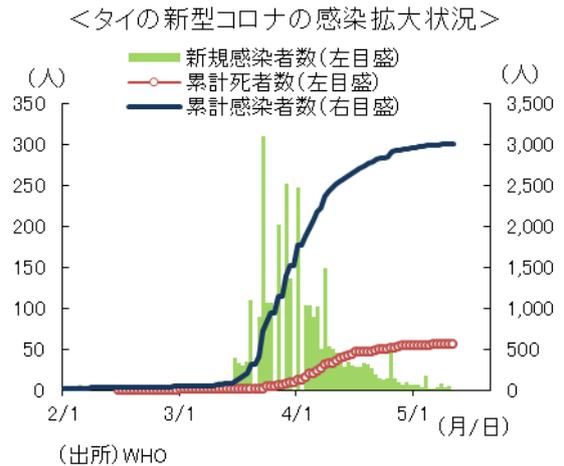
感染拡大防止策の厳格化や世界景気的大幅悪化によるマイナス影響がより本格的に表れる4～6月期にかけて景気は一段と悪化すると見込まれている。国家経済社会開発評議会は2020年通年の実質GDP成長率の予測値を前回（2月）の前年比+1.5～2.5%から▲6～▲5%へと大幅に引き下げた。



■感染者数の減少を受けて経済活動を段階的に再開

こうしたなか、新規感染者数が4月中旬以降に減少したことを受けて、政府は景気的大幅悪化を食い止めるべく、5月より経済活動を段階的に再開している（右下図）。

まず、5月上旬に適切な感染防止策を講じることを条件に、飲食店、小売店、美容院、公園等営業の再開を許可した。また、4月のタイ旧正月の時期に感染リスクが高いとみられる宴会の開催を制限する目的で禁止されていた酒類の販売についても一部の地域で再開した。さらに、同月中旬、検温・消毒、入店人数制限等の感染予防策を講じることを条件に、大型のショッピングモールの営業再開を許可した。今後感染者数が再び増加に転じないことが確認できれば、娯楽施設の営業禁止や夜間の外出制限等も段階的に緩和に向かうと見込まれる。



他方、各国での感染拡大が収束していないことを理由に、海外からの入国については引き続き厳しい規制が続く公算が大きい。5月中旬、政府は危険感染症地域のリストを見直し、収束傾向にある中国、香港、韓国等を同リストから除外する一方、貨物便等を除く国際線の乗り入れ禁止措置の適用期限を当初5月末から6月末に延長した。同措置の適用延長は今回で4回目であり、各国の感染拡大状況を踏まえて7月以降も延長される可能性がある。

名目GDPの1割強を占めている訪タイ観光客の消費の大幅減少が当面解消されないことを踏まえると、国内経済活動の再開にもかかわらず、景気の力強い持ち直しは期待できない。

当レポートに掲載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。当レポートは単に情報提供を目的に作成されており、その正確性を当行及び情報提供元が保証するものではなく、また掲載された内容は経済情勢等の変化により変更される事があります。掲載情報は利用者の責任と判断でご利用頂き、また個別の案件につきましては法律・会計・税務等の各方面の専門家にご相談下さるようお願い致します。万一、利用者が当情報の利用に関して損害を被った場合、当行及び情報提供元はその原因の如何を問わず賠償の責を負いません。

アジア諸国・地域の主要経済指標

1. 経済規模と所得水準(2019年)

	韓国	台湾	香港	シンガポール	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	中国	インド	ベトナム
名目GDP(億米ドル)	16,429	6,113	3,661	3,722	5,438	3,649	11,192	3,594	143,457	27,187	2,619
人口(百万人)	51.7	23.6	7.5	5.7	66.6	32.6	266.9	107.3	1,400.1	1,334.2	96.5
1人当たりGDP(米ドル)	31,772	25,897	48,804	65,249	8,170	11,198	4,193	3,349	10,247	2,038	2,715

(注1) インドの表1~10は年度、表11~13は暦年。表1のインドは2018年度。

2. 実質GDP成長率(前年比、前年同期比、%)

	韓国	台湾	香港	シンガポール	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	中国	インド	ベトナム
2018年	2.7	2.7	2.9	3.4	4.2	4.8	5.2	6.3	6.7	6.1	7.1
2019年	2.0	2.7	-1.2	0.7	2.4	4.3	5.0	6.0	6.1	6.1	7.0
2017年7~9月	3.9	3.6	3.5	5.1	4.4	6.1	5.1	7.5	6.9	6.5	7.5
10~12月	2.8	3.7	3.4	4.5	4.0	5.8	5.2	6.6	6.8	7.6	7.7
2018年1~3月	2.8	3.2	4.5	4.8	5.0	5.2	5.1	6.5	6.9	8.2	7.5
4~6月	2.9	3.4	3.4	4.9	4.6	4.7	5.3	6.4	6.9	7.1	6.7
7~9月	2.1	2.5	2.6	3.0	3.2	4.4	5.2	6.1	6.7	6.2	6.8
10~12月	2.9	2.0	1.1	1.3	3.8	4.8	5.2	6.4	6.5	5.6	7.3
2019年1~3月	1.7	1.8	0.7	1.0	2.9	4.5	5.1	5.7	6.4	5.7	6.8
4~6月	2.0	2.6	0.4	0.2	2.4	4.8	5.1	5.4	6.2	5.6	6.7
7~9月	2.0	3.0	-2.8	0.7	2.6	4.4	5.0	6.3	6.0	5.1	7.5
10~12月	2.3	3.3	-3.0	1.0	1.5	3.6	5.0	6.7	6.0	4.7	7.0
2020年1~3月	1.3	1.5	-8.9	-2.2	-1.8	0.7	3.0	-0.2	-6.8		3.8

3. 製造業生産指数(前年比、前年同月比、%)

	韓国	台湾	香港	シンガポール	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	中国	インド	ベトナム
2018年	1.4	3.9	1.3	7.0	3.7	4.8	4.5	8.2	6.2	3.8	12.3
2019年	0.1	-0.4		-1.4	-3.6	3.6	4.0	-6.9	5.7	-1.3	10.5
2018年8月	4.0	1.6		3.3	2.8	4.3	3.9	4.4	6.1	5.2	14.3
9月	-6.9	2.0	1.2	0.5	0.0	4.8	3.1	3.5	5.8	4.8	11.2
10月	12.8	9.8		5.2	5.8	5.4	8.6	4.4	5.9	8.2	10.1
11月	0.3	2.7		6.8	1.0	3.7	6.1	2.6	5.4	-0.7	10.8
12月	1.2	-1.2	1.2	1.8	1.2	4.4	6.4	-8.5	5.7	2.9	13.7
2019年1月	-0.4	-1.4		4.6	0.4	4.2	4.9	-0.3	5.3	1.3	10.2
2月	-3.7	-2.5		4.0	-1.4	3.7	0.6	-6.2	5.3	-0.3	12.3
3月	-2.7	-10.2	1.5	-7.8	-2.5	4.1	7.9	-4.4	8.5	3.1	10.2
4月	0.1	0.7		4.2	1.5	4.3	3.2	-11.8	5.4	2.5	10.0
5月	0.5	-2.6		-2.4	-3.2	4.2	4.0	-6.9	5.0	4.4	11.6
6月	-2.2	-1.0	0.4	-3.1	-5.1	3.8	3.6	-7.7	6.3	0.3	10.6
7月	1.9	4.1		4.7	-3.2	4.0	4.6	-7.9	4.8	4.8	10.4
8月	-2.2	2.4		-7.3	-4.4	3.6	4.0	-11.2	4.4	-1.7	10.3
9月	1.6	-0.5	0.5	-1.4	-5.0	2.5	4.5	-6.5	5.8	-4.3	12.6
10月	-0.9	-3.0		3.9	-8.0	2.3	6.7	-5.8	4.7	-5.7	10.8
11月	1.3	2.1		-12.3	-8.0	2.7	3.2	-7.5	6.2	3.0	6.5
12月	6.9	6.7	-0.5	-3.7	-4.4	3.4	0.9	-6.9	6.9	-0.3	7.0
2020年1月	-2.6	-1.9		3.7	-4.0	2.2	-0.8	-4.6	-13.5	1.6	-4.8
2月	11.9	21.5		-0.7	-4.2	6.2	2.0	-1.0	-13.5	3.1	26.4
3月	7.6	11.9		16.5	-11.2	-4.2	0.0	-11.3	-1.1	-20.6	7.3
4月									3.9		-11.3

(注2) 中国は工業生産付加価値指数。

4. 消費者物価指数(前年比、前年同月比、%)

	韓国	台湾	香港	シンガポール	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	中国	インド	ベトナム
2018年	1.5	1.3	2.4	0.4	1.1	1.0	3.2	5.2	2.1	3.4	3.5
2019年	0.4	0.6	2.9	0.6	0.7	0.7	2.8	2.5	2.9	4.8	2.8
2018年8月	1.4	1.5	2.3	0.7	1.6	0.2	3.2	6.4	2.3	3.7	4.0
9月	2.1	1.7	2.7	0.7	1.3	0.3	2.9	6.7	2.5	3.7	4.0
10月	2.0	1.2	2.7	0.7	1.2	0.6	3.2	6.7	2.5	3.4	3.9
11月	2.0	0.3	2.6	0.3	0.9	0.2	3.2	6.0	2.2	2.3	3.5
12月	1.3	-0.1	2.5	0.5	0.4	0.2	3.1	5.1	1.9	2.1	3.0
2019年1月	0.8	0.2	2.4	0.4	0.3	-0.7	2.8	4.4	1.7	2.0	2.6
2月	0.5	0.2	2.1	0.5	0.7	-0.4	2.7	3.8	1.5	2.6	2.6
3月	0.4	0.6	2.1	0.7	1.2	0.2	2.5	3.3	2.3	2.9	2.7
4月	0.6	0.7	2.9	0.9	1.2	0.2	2.8	3.0	2.5	3.0	2.9
5月	0.7	0.9	2.8	0.9	1.1	0.2	3.1	3.2	2.7	3.0	2.9
6月	0.7	0.9	3.3	0.5	0.9	1.5	2.8	2.7	2.7	3.2	2.2
7月	0.6	0.4	3.3	0.2	1.0	1.4	2.8	2.4	2.8	3.1	2.4
8月	0.0	0.4	3.5	0.4	0.5	1.5	3.1	1.7	2.8	3.3	2.3
9月	-0.4	0.4	3.2	0.4	0.3	1.1	3.1	0.9	3.0	4.0	2.0
10月	0.0	0.4	3.1	0.5	0.1	1.1	2.9	0.8	3.8	4.6	2.2
11月	0.2	0.6	3.0	0.6	0.2	0.9	2.7	1.3	4.5	5.5	3.5
12月	0.7	1.1	2.9	0.8	0.9	1.0	2.6	2.5	4.5	7.4	5.2
2020年1月	1.5	1.9	1.4	0.8	1.1	1.6	2.7	2.9	5.4	7.6	6.4
2月	1.1	-0.2	2.2	0.3	0.7	1.3	3.0	2.6	5.2	6.6	5.4
3月	1.0	0.0	2.3	0.0	-0.5	-0.2	3.0	2.5	4.3	5.8	4.9
4月	0.1	-1.0	1.9		-3.0	-2.9	2.7	2.2	3.3		2.9

当レポートに掲載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。当レポートは単に情報提供を目的に作成されており、その正確性を当行及び情報提供元が保証するものではなく、また掲載された内容は経済情勢等の変化により変更される事があります。掲載情報は利用者の責任と判断でご利用頂き、また個別の案件につきましては法律・会計・税務等の各方面の専門家にご相談下さるようお願い致します。万一、利用者が当情報の利用に関して損害を被った場合、当行及び情報提供元はその原因の如何を問わず賠償の責を負いません。

5. 失業率 (%)

	韓国	台湾	香港	シンガポール	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	中国	インド	ベトナム
2018年	3.8	3.7	2.8	2.1	1.1	3.3	5.3	5.3	4.9		2.2
2019年	3.8	3.7	2.9	2.3	1.0	3.3		5.1	5.2		2.2
2018年8月	4.0	3.9	3.0		1.0	3.4	5.3		5.0		2.2
9月	3.6	3.8	3.0	1.9	1.0	3.3			4.9		
10月	3.5	3.8	2.9		1.0	3.3		5.1	4.9		
11月	3.2	3.7	2.8		1.0	3.3			4.8		
12月	3.4	3.7	2.7	1.9	0.9	3.3			4.9		2.2
2019年1月	4.5	3.6	2.6		1.0	3.3		5.2	5.1		
2月	4.7	3.7	2.6		0.8	3.3	5.0		5.3		
3月	4.3	3.7	2.8	2.0	0.9	3.4			5.2		2.2
4月	4.4	3.7	2.8		1.0	3.4		5.1	5.0		
5月	4.0	3.7	2.9		1.1	3.3			5.0		
6月	4.0	3.7	2.9	3.0	0.9	3.3			5.1		2.2
7月	3.9	3.8	3.0		1.1	3.3		5.4	5.3		
8月	3.0	3.9	3.0		1.0	3.3	5.3		5.2		
9月	3.1	3.8	3.0	2.0	1.0	3.3			5.2		2.2
10月	3.0	3.8	3.2		0.9	3.2		4.5	5.1		
11月	3.1	3.7	3.2		1.1	3.2			5.1		
12月	3.4	3.7	3.1	2.0	1.0	3.3			5.2		2.2
2020年1月	4.1	3.6	3.1		1.1	3.2		5.3	5.3		
2月	4.1	3.7	3.4		1.1	3.3	5.0		6.2		
3月	4.2	3.7	4.2	2.3	1.0	3.9			5.9		2.2
4月	4.2	4.0	5.2						6.0		

(注3) 2020年6月号以降、中国の失業率を登録ベース失業率からサンプル調査ベース失業率に系列変更。

6. 輸出 (通関ベース、100万米ドル、%)

	韓国	台湾	香港	シンガポール	タイ
2018年	604,860	334,007	531,259	411,760	252,957
2019年	542,233	329,194	509,695	390,421	246,245
2018年8月	51,180	28,022	47,942	36,859	22,827
9月	50,650	29,467	47,849	33,443	20,769
10月	54,860	29,424	48,951	37,459	21,744
11月	51,480	27,682	46,537	35,423	21,225
12月	48,207	28,367	43,474	31,737	19,402
2019年1月	46,169	27,116	44,471	32,840	18,990
2月	39,482	20,318	29,139	29,443	21,607
3月	47,003	28,450	43,780	32,660	21,509
4月	48,781	25,560	40,986	32,548	18,554
5月	45,704	27,549	43,715	34,023	21,016
6月	44,008	28,211	39,561	30,412	21,398
7月	46,078	28,097	43,339	33,336	21,205
8月	44,020	28,781	44,979	32,617	21,915
9月	44,629	28,088	44,376	31,540	20,481
10月	46,649	28,975	44,443	34,171	20,758
11月	44,041	28,567	45,896	33,609	19,657
12月	45,668	29,485	45,009	33,221	19,154
2020年1月	43,123	25,048	34,660	31,176	19,626
2月	40,892	25,369	30,680	29,378	20,642
3月	46,353	28,251	41,680	31,008	22,405
4月	36,550	25,238		27,092	

	マレーシア	インドネシア	フィリピン	中国	インド	ベトナム
2018年	248,830	180,013	69,307	2,486,696	329,873	243,697
2019年	238,189	167,497	70,927	2,499,304	313,998	264,268
2018年8月	20,036	15,865	6,216	216,949	27,813	23,444
9月	20,137	14,956	6,053	225,398	27,841	21,103
10月	23,363	15,909	6,309	214,759	26,638	22,577
11月	20,452	14,852	5,636	224,294	26,015	21,778
12月	20,178	14,290	4,730	220,850	27,806	19,791
2019年1月	20,748	13,928	5,293	218,003	26,407	22,183
2月	16,340	12,556	5,252	135,323	26,866	13,879
3月	20,619	14,122	6,031	198,231	32,718	22,757
4月	20,706	13,114	5,652	193,545	26,070	20,419
5月	20,189	14,825	6,200	213,915	29,848	21,889
6月	18,302	11,793	6,150	212,404	25,017	21,437
7月	21,336	15,454	6,252	221,776	26,245	22,930
8月	19,433	14,282	6,303	214,862	26,045	25,856
9月	18,585	14,100	6,080	218,179	26,095	23,301
10月	21,636	14,932	6,342	212,980	26,314	24,291
11月	19,462	13,948	5,623	221,446	25,959	22,798
12月	20,831	14,445	5,751	238,640	27,379	22,528
2020年1月	20,624	13,632	5,789	-	25,972	18,323
2月	17,886	14,061	5,401	292,807	27,647	20,854
3月	18,651	14,068	4,531	185,179	21,406	24,130
4月		12,193	-7.0	200,234	10,360	17,583

(注4) 中国の2020年1月は統計未発表、2月は1-2月の累計値。

当レポートに掲載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。当レポートは単に情報提供を目的に作成されており、その正確性を当行及び情報提供元が保証するものではなく、また掲載された内容は経済情勢等の変化により変更される事があります。掲載情報は利用者の責任と判断でご利用頂き、また個別の案件につきましては法律・会計・税務等の各方面の専門家にご相談下さるようお願い致します。万一、利用者が当情報の利用に関して損害を被った場合、当行及び情報提供元はその原因の如何を問わず賠償の責を負いません。

7. 輸入 (通関ベース、100万米ドル、%)

	韓国		台湾		香港		シンガポール		タイ	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	
2018年	535,202	11.9	284,792	10.7	602,985	7.8	370,505	13.0	248,201	12.0
2019年	503,343	-6.0	285,694	0.3	563,867	-6.5	359,057	-3.1	236,640	-4.7
2018年8月	44,361	9.4	23,554	7.8	54,585	16.0	32,003	12.5	23,265	22.2
9月	41,033	-1.6	25,114	13.6	53,938	4.5	30,226	14.1	20,056	9.0
10月	48,481	28.1	26,098	18.2	54,627	12.6	34,175	18.1	21,910	10.6
11月	46,808	11.4	22,978	1.4	52,281	0.2	32,815	7.3	22,163	13.4
12月	44,025	1.1	23,696	2.0	50,028	-7.1	31,061	4.3	18,099	-9.2
2019年1月	45,153	-1.4	26,222	6.8	45,784	-6.3	30,644	5.2	22,989	13.8
2月	36,651	-12.2	15,262	-20.5	35,362	-4.1	26,645	1.6	17,496	-10.2
3月	41,992	-6.5	25,359	6.3	51,328	-0.2	29,787	-1.5	19,405	-7.8
4月	45,047	3.1	22,858	1.9	45,460	-5.4	30,451	4.4	19,894	-1.3
5月	43,620	-1.9	23,080	-5.8	48,138	-4.3	31,109	-2.9	20,685	-1.4
6月	40,105	-10.9	24,389	6.6	46,613	-7.3	28,617	-6.0	18,089	-10.0
7月	43,762	-2.6	24,489	-5.6	47,456	-8.3	30,868	-6.4	21,095	1.7
8月	42,457	-4.3	22,768	-3.3	48,556	-11.0	29,612	-7.5	19,862	-14.6
9月	38,741	-5.6	24,959	-0.6	48,414	-10.2	28,608	-5.4	19,206	-4.2
10月	41,397	-14.6	25,047	-4.0	48,344	-11.5	30,854	-9.7	20,251	-7.6
11月	40,729	-13.0	24,285	5.7	49,239	-5.8	31,208	-4.9	19,108	-13.8
12月	43,687	-0.8	26,977	13.8	49,173	-1.7	30,653	-1.3	18,558	2.5
2020年1月	42,790	-5.2	21,611	-17.6	38,596	-15.7	30,466	-0.6	21,181	-7.9
2月	37,169	1.4	22,071	44.6	35,638	0.8	28,404	6.6	16,744	-4.3
3月	42,093	0.2	25,468	0.4	46,149	-10.1	28,535	-4.2	20,813	7.3
4月	37,943	-15.8	22,971	0.5						

	マレーシア		インドネシア		フィリピン		中国		インド		ベトナム	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	
2018年	218,110	11.9	188,711	20.2	112,841	17.4	2,135,748	15.8	514,036	10.6	236,869	11.2
2019年	205,012	-6.0	170,727	-9.5	111,593	-1.1	2,077,967	-2.7	473,003	-8.0	253,393	7.0
2018年8月	19,683	16.9	16,818	24.5	9,815	12.6	190,652	20.7	45,724	26.8	21,204	16.0
9月	16,375	-1.1	14,610	14.2	10,076	30.2	195,134	14.4	42,820	12.8	19,458	6.1
10月	19,310	13.6	17,668	24.0	10,724	26.2	181,786	20.4	44,678	19.1	21,745	19.3
11月	18,421	4.4	16,902	11.8	9,711	9.6	182,435	2.8	43,649	5.5	21,527	10.3
12月	17,549	-0.8	15,365	1.7	8,900	-4.9	164,050	-7.7	42,344	0.7	20,544	2.1
2019年1月	17,951	-3.1	14,991	-2.1	9,565	7.7	179,610	-0.9	41,455	1.9	21,563	6.9
2月	13,627	-13.2	12,226	-13.8	7,985	2.9	132,285	-4.4	36,590	-3.4	14,694	4.7
3月	17,091	-4.6	13,451	-7.0	9,366	12.0	166,802	-7.2	43,719	2.1	21,147	11.2
4月	18,078	-1.6	15,399	-4.7	9,451	2.9	180,528	4.5	41,400	3.6	20,901	19.4
5月	18,011	-3.7	14,607	-17.3	9,849	-1.2	172,711	-8.2	46,683	6.3	23,077	9.7
6月	15,776	-13.3	11,495	2.0	8,786	-7.2	162,813	-6.8	41,033	-8.4	19,462	1.0
7月	17,873	-7.7	15,518	-15.2	9,893	-0.9	177,735	-4.9	40,431	-8.9	22,668	6.3
8月	16,831	-14.5	14,169	-15.7	9,307	-5.2	180,141	-5.5	39,853	-12.8	22,363	5.5
9月	16,587	1.3	14,263	-2.4	9,489	-5.8	179,105	-8.2	37,694	-12.0	21,499	10.5
10月	17,498	-9.4	14,759	-16.5	9,914	-7.6	170,642	-6.1	37,938	-15.1	22,262	2.4
11月	17,871	-3.0	15,340	-9.2	9,275	-4.5	184,263	1.0	38,535	-11.7	21,344	-0.8
12月	17,818	1.5	14,507	-5.6	8,712	-2.1	191,332	16.6	39,628	-6.4	22,412	9.1
2020年1月	17,673	-1.5	14,269	-4.8	9,293	-2.8	-	-	41,148	-0.7	18,600	-13.7
2月	14,854	9.0	11,548	-5.5	7,057	-11.6	299,756	-3.9	37,497	2.5	18,579	26.4
3月	15,778	-7.7	13,352	-0.7	6,911	-26.2	165,299	-0.9	31,165	-28.7	22,149	4.7
4月			12,538	-18.6			154,901	-14.2	17,120	-58.6	18,523	-11.4

(注5) 中国の2020年1月は統計未発表、2月は1-2月の累計値。

8. 貿易収支(100万米ドル)

	韓国	台湾	香港	シンガポール	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	中国	インド	ベトナム
	2018年	69,657	49,216	-71,726	41,255	4,756	30,720	-8,699	-43,533	350,947	-184,163
2019年	38,890	43,500	-54,172	31,364	9,605	33,177	-3,230	-40,666	421,337	-159,005	10,874
2018年8月	6,820	4,467	-6,644	4,856	-437	353	-953	-3,599	26,297	-17,911	2,239
9月	9,617	4,353	-6,089	3,217	713	3,762	346	-4,024	30,263	-14,979	1,645
10月	6,380	3,326	-5,677	3,285	-165	4,054	-1,759	-4,415	32,974	-18,040	833
11月	4,671	4,704	-5,744	2,608	-938	2,031	-2,050	-4,074	41,859	-17,633	251
12月	4,182	4,671	-6,554	676	1,303	2,630	-1,075	-4,170	56,800	-14,538	-752
2019年1月	1,016	894	-1,313	2,196	-3,999	2,797	-1,064	-4,272	38,393	-15,048	620
2月	2,830	5,056	-6,223	2,798	4,111	2,713	330	-2,733	3,038	-9,724	-815
3月	5,011	3,091	-7,547	2,874	2,103	3,528	671	-3,335	31,429	-11,001	1,610
4月	3,734	2,702	-4,473	2,097	-1,339	2,628	-2,286	-3,799	13,017	-15,330	-482
5月	2,084	4,469	-4,423	2,914	330	2,178	219	-3,649	41,204	-16,835	-1,189
6月	3,904	3,822	-7,052	1,794	3,309	2,527	297	-2,636	49,591	-16,015	1,974
7月	2,316	3,608	-4,118	2,468	110	3,463	-64	-3,641	44,040	-14,186	262
8月	1,563	6,012	-3,577	3,005	2,053	2,603	112	-3,005	34,722	-13,808	3,493
9月	5,888	3,129	-4,038	2,932	1,275	1,998	-164	-3,409	39,074	-11,599	1,801
10月	5,252	3,928	-3,901	3,317	507	4,138	173	-3,573	42,337	-11,624	2,029
11月	3,312	4,283	-3,343	2,401	549	1,591	-1,393	-3,652	37,184	-12,575	1,454
12月	1,981	2,508	-4,164	2,568	596	3,013	-62	-2,962	47,308	-12,249	116
2020年1月	333	3,437	-3,936	711	-1,556	2,950	-637	-3,504	-	-15,175	-276
2月	3,723	3,298	-4,958	973	3,897	3,032	2,513	-1,656	-6,949	-9,850	2,275
3月	4,260	2,783	-4,470	2,474	1,592	2,872	716	-2,380	19,880	-9,758	1,980
4月	-1,393	2,267		1,847			-345		45,333	-6,760	-940

(注6) 中国の2020年1月は統計未発表、2月は1-2月の累計値。

当レポートに掲載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。当レポートは単に情報提供を目的に作成されており、その正確性を当行及び情報提供元が保証するものではなく、また掲載された内容は経済情勢等の変化により変更される事があります。掲載情報は利用者の責任と判断でご利用頂き、また個別の案件につきましては法律・会計・税務等の各方面の専門家にご相談下さるようお願い致します。万一、利用者が当情報の利用に関して損害を被った場合、当行及び情報提供元はその原因の如何を問わず賠償の責を負いません。

9. 経常収支(100万米ドル)

	韓国	台湾	香港	シンガポール	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	中国	インド	ベトナム
2018年	77,467	70,843	13,518	64,114	28,457	8,008	-30,633	-8,773	25,499	-57,180	5,769
2019年	59,971	65,088	22,464	63,152	37,911	12,280	-30,387	-464	141,335		13,138
2018年7月	8,874				1,094			-746			
8月	8,581				494			-499			
9月	11,236	10,901	5,842	18,838	2,241	799	-8,380	-820	15,548	-19,033	3,148
10月	9,474				1,080			-1,319			
11月	5,131				1,084			-942			
12月	4,914	20,512	4,638	14,667	4,103	2,576	-9,531	-440	51,152	-17,738	-907
2019年1月	3,296				1,438			-1,165			
2月	3,850				5,777			201			
3月	5,040	17,109	3,707	13,059	5,215	4,137	-6,600	-725	30,074	-4,628	2,007
4月	-393				1,436			-558			
5月	5,176				-264			40			
6月	5,665	17,404	4,268	18,083	4,077	3,458	-8,202	661	30,517	-14,389	-224
7月	6,585				1,640			-44			
8月	4,861				4,046			544			
9月	7,759	13,617	9,164	17,596	3,695	2,904	-7,503	-167	40,214	-6,486	6,136
10月	7,827				2,954			237			
11月	5,975				3,186			-707			
12月	4,331	16,958	5,329	14,383	4,207	1,802	-8,082	1,218	40,531	-1,391	5,219
2020年1月	1,007				3,444			0			
2月	6,367				5,382			0			
3月	6,232	18,160			697	2,274	-3,924		-29,700		

10. 外貨準備(年末値、月末値、金を除く、100万米ドル)

	韓国	台湾	香港	シンガポール	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	中国	インド	ベトナム
2018年	398,900	461,784	424,584	287,673	199,296	99,851	117,425	71,040	3,072,712	389,800	55,453
2019年	404,021	478,126	441,248	279,450	216,821	101,726	125,339	79,824	3,107,924	447,229	78,335
2018年8月	396,336	459,879	424,723	289,480	198,595	102,859	114,904	70,312	3,109,716	379,940	
9月	398,205	460,441	426,324	291,326	198,561	101,563	111,854	67,362	3,087,025	380,182	57,006
10月	397,953	460,178	423,086	290,271	195,778	100,223	112,069	66,857	3,053,098	371,269	
11月	398,192	461,375	423,092	289,521	197,109	100,553	114,115	67,906	3,061,697	372,568	
12月	398,900	461,784	424,584	287,673	199,296	99,851	117,425	71,040	3,072,712	373,901	55,453
2019年1月	400,718	463,043	432,019	293,889	203,378	100,534	116,765	74,080	3,087,924	377,504	
2月	399,879	463,935	434,350	292,504	206,047	100,768	119,934	74,421	3,090,180	379,110	
3月	400,458	464,078	437,897	295,830	205,792	101,398	121,269	75,399	3,098,761	389,800	62,376
4月	399,234	464,828	436,325	296,812	204,152	101,800	121,063	75,755	3,094,953	395,771	
5月	397,178	464,434	437,701	265,451	203,498	100,680	117,113	77,025	3,101,004	398,909	
6月	398,277	466,969	445,595	273,943	208,837	100,972	120,282	76,916	3,119,234	405,532	64,280
7月	398,318	467,230	448,345	272,673	211,373	102,161	122,299	77,160	3,103,697	403,315	
8月	396,689	468,169	432,741	272,370	212,650	101,739	122,552	78,015	3,107,176	401,010	
9月	398,525	469,489	438,586	272,239	213,249	101,144	120,570	77,566	3,092,431	407,057	69,187
10月	401,529	472,476	440,532	276,796	215,298	101,366	122,910	77,818	3,105,161	418,101	
11月	402,666	474,051	434,152	276,004	213,783	101,314	122,954	78,212	3,095,591	424,510	
12月	404,021	478,126	441,248	279,450	216,821	101,726	125,339	79,824	3,107,924	432,032	78,335
2020年1月	404,858	479,131	445,576	278,625	222,444	102,271	127,734	78,853	3,115,497	442,303	
2月	404,377	479,680	445,602	282,995	221,616	101,509	126,295	80,171	3,106,718	451,359	
3月	395,420	480,385	437,529	279,147	218,697	99,684	116,886	80,980	3,060,633	447,229	
4月	399,188	481,782	441,200	301,773	227,374	100,500	123,559		3,091,459		

(注7) シンガポールは金を含む。

11. 為替レート(対米ドル、年平均、月中平均)

	韓国	台湾	香港	シンガポール	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	中国	インド	ベトナム
2018年	1,100.4	30.14	7.8374	1.349	32.32	4.04	14,238	52.68	6.6154	68.40	23,017
2019年	1,173.2	30.25	7.8041	1.356	30.20	4.15	13,998	50.76	7.0119	71.15	23,175
2018年8月	1,121.0	30.71	7.8495	1.369	33.02	4.09	14,576	53.29	6.8481	69.63	23,285
9月	1,119.7	30.73	7.8378	1.371	32.60	4.14	14,882	53.97	6.8572	72.16	23,301
10月	1,133.4	30.91	7.8372	1.380	32.79	4.16	15,185	53.93	6.9211	73.63	23,339
11月	1,126.1	30.82	7.8288	1.375	32.96	4.18	14,649	52.73	6.9391	71.73	23,312
12月	1,122.7	30.79	7.8209	1.371	32.70	4.17	14,534	52.83	6.8850	70.79	23,288
2019年1月	1,121.0	30.81	7.8412	1.356	31.82	4.12	14,153	52.42	6.7923	70.69	23,196
2月	1,122.5	30.81	7.8480	1.354	31.31	4.08	14,035	52.16	6.7397	71.18	23,200
3月	1,132.0	30.86	7.8494	1.354	31.74	4.08	14,207	52.50	6.7137	69.50	23,196
4月	1,142.7	30.85	7.8446	1.356	31.86	4.12	14,140	51.99	6.7170	69.42	23,209
5月	1,183.3	31.24	7.8480	1.371	31.80	4.17	14,385	52.24	6.8554	69.79	23,352
6月	1,172.4	31.25	7.8267	1.362	31.11	4.16	14,204	51.71	6.8992	69.40	23,339
7月	1,177.5	31.08	7.8127	1.362	30.82	4.12	14,037	51.12	6.8784	68.76	23,222
8月	1,210.7	31.39	7.8419	1.385	30.76	4.19	14,246	52.17	7.0646	71.22	23,213
9月	1,195.5	31.09	7.8353	1.380	30.58	4.18	14,098	52.08	7.1179	71.37	23,206
10月	1,183.5	30.69	7.8421	1.370	30.36	4.19	14,111	51.44	7.0960	71.03	23,204
11月	1,168.9	30.48	7.8283	1.362	30.25	4.16	14,074	50.76	7.0212	71.53	23,201
12月	1,173.2	30.25	7.8041	1.356	30.20	4.15	13,998	50.76	7.0119	71.15	23,175
2020年1月	1,167.0	30.02	7.7734	1.351	30.46	4.08	13,739	50.85	6.9161	71.27	23,177
2月	1,194.9	30.17	7.7753	1.390	31.33	4.16	13,808	50.77	6.9971	71.56	23,240
3月	1,217.3	30.17	7.7638	1.417	32.11	4.30	15,212	50.99	7.0221	74.56	23,360
4月	1,222.7	30.06	7.7513	1.423	32.64	4.35	15,829	50.67	7.0711	76.19	23,480

当レポートに掲載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。当レポートは単に情報提供を目的に作成されており、その正確性を当行及び情報提供元が保証するものではなく、また掲載された内容は経済情勢等の変化により変更される事があります。掲載情報は利用者の責任と判断でご利用頂き、また個別の案件につきましては法律・会計・税務等の各方面の専門家にご相談下さるようお願い致します。万一、利用者が当情報の利用に関して損害を被った場合、当行及び情報提供元はその原因の如何を問わず賠償の責を負いません。

12. 政策金利 (年末値、月末値、%)

	韓国	台湾	香港	シンガポール	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	中国	インド	ベトナム
2018年	1.75	1.38	2.75		1.75	3.25	6.00	4.75	4.35	6.50	6.25
2019年	1.25	1.38	2.49		1.25	3.00	5.00	4.00	4.35	5.15	6.00
2018年8月	1.50	1.38	2.25		1.50	3.25	5.50	4.00	4.35	6.50	6.25
9月	1.50	1.38	2.50		1.50	3.25	5.75	4.50	4.35	6.50	6.25
10月	1.50	1.38	2.50		1.50	3.25	5.75	4.50	4.35	6.50	6.25
11月	1.75	1.38	2.50		1.50	3.25	6.00	4.75	4.35	6.50	6.25
12月	1.75	1.38	2.75		1.75	3.25	6.00	4.75	4.35	6.50	6.25
2019年1月	1.75	1.38	2.75		1.75	3.25	6.00	4.75	4.35	6.50	6.25
2月	1.75	1.38	2.75		1.75	3.25	6.00	4.75	4.35	6.25	6.25
3月	1.75	1.38	2.75		1.75	3.25	6.00	4.75	4.35	6.25	6.25
4月	1.75	1.38	2.75		1.75	3.25	6.00	4.75	4.35	6.00	6.25
5月	1.75	1.38	2.75		1.75	3.00	6.00	4.50	4.35	6.00	6.25
6月	1.75	1.38	2.75		1.75	3.00	6.00	4.50	4.35	5.75	6.25
7月	1.50	1.38	2.75		1.75	3.00	5.75	4.50	4.35	5.75	6.25
8月	1.50	1.38	2.50		1.50	3.00	5.50	4.25	4.35	5.40	6.25
9月	1.50	1.38	2.25		1.50	3.00	5.25	4.00	4.35	5.40	6.00
10月	1.25	1.38	2.00		1.50	3.00	5.00	4.00	4.35	5.15	6.00
11月	1.25	1.38	2.00		1.25	3.00	5.00	4.00	4.35	5.15	6.00
12月	1.25	1.38	2.49		1.25	3.00	5.00	4.00	4.35	5.15	6.00
2020年1月	1.25	1.38	2.00		1.25	2.75	5.00	4.00	4.35	5.15	6.00
2月	1.25	1.38	2.00		1.00	2.75	4.75	3.75	4.35	5.15	6.00
3月	0.75	1.13	1.65		0.75	2.50	4.50	3.25	4.35	4.40	5.00
4月	0.75	1.13	1.11		0.75	2.50	4.50	2.75	4.35	4.40	5.00

13. 株価 (年末値、月末値、ポイント)

	韓国	台湾	香港	シンガポール	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	中国	インド	ベトナム
2018年	2,041	9,727	25,846	3,069	1,564	1,691	6,194	7,466	2,494	36,068	893
2019年	2,198	11,997	28,190	3,223	1,580	1,589	6,300	7,815	3,050	41,254	961
2018年8月	2,323	11,064	27,889	3,213	1,722	1,820	6,018	7,856	2,725	38,645	990
9月	2,343	11,006	27,789	3,257	1,756	1,793	5,977	7,277	2,821	36,227	1,017
10月	2,030	9,802	24,980	3,019	1,669	1,709	5,832	7,140	2,603	34,442	915
11月	2,097	9,888	26,507	3,118	1,642	1,680	6,056	7,368	2,588	36,194	927
12月	2,041	9,727	25,846	3,069	1,564	1,691	6,194	7,466	2,494	36,068	893
2019年1月	2,205	9,932	27,942	3,190	1,642	1,684	6,533	8,007	2,585	36,257	911
2月	2,195	10,389	28,633	3,213	1,653	1,708	6,443	7,705	2,941	35,867	965
3月	2,141	10,641	29,051	3,213	1,639	1,644	6,469	7,921	3,091	38,673	981
4月	2,204	10,968	29,699	3,400	1,674	1,642	6,455	7,953	3,078	39,032	980
5月	2,042	10,498	26,901	3,118	1,620	1,651	6,209	7,970	2,899	39,714	960
6月	2,131	10,731	28,543	3,322	1,730	1,672	6,359	8,000	2,979	39,395	950
7月	2,025	10,824	27,778	3,301	1,712	1,635	6,391	8,046	2,933	37,481	992
8月	1,968	10,618	25,725	3,107	1,655	1,612	6,328	7,980	2,886	37,333	984
9月	2,063	10,830	26,092	3,120	1,637	1,584	6,169	7,779	2,905	38,667	997
10月	2,083	11,359	26,907	3,230	1,601	1,598	6,228	7,977	2,929	40,129	999
11月	2,088	11,490	26,346	3,194	1,591	1,562	6,012	7,739	2,872	40,794	971
12月	2,198	11,997	28,190	3,223	1,580	1,589	6,300	7,815	3,050	41,254	961
2020年1月	2,119	11,495	26,313	3,154	1,514	1,531	5,940	7,201	2,977	40,723	937
2月	1,987	11,292	26,130	3,011	1,341	1,483	5,453	6,788	2,880	38,297	882
3月	1,755	9,708	23,603	2,481	1,126	1,351	4,539	5,321	2,750	29,468	663
4月	1,948	10,992	24,644	2,624	1,302	1,408	4,716	5,701	2,860	33,718	769

資料出所一覧

国名	発行機関	資料名	備考	国名	発行機関	資料名	備考
韓国	Bank of Korea	Monthly Statistical Bulletin	政策金利：ベースレート	インドネシア	Biro Pusat Statistik	Indicatie Ekonomi	政策金利：BIレート
	IMF	IFS	株価：KOSPI指数		Bank Indonesia	Laporan Mingguan	IFS
台湾	行政院	台湾経済論衡	政策金利：公定歩合	フィリピン	ISI Emerging Market	Bloomberg L.P.	政策金利：翌日物借入金金利
	台湾中央銀行	中華民国統計月報	株価：加権指数		National Statistical Office	各種月次統計	IFS
香港	香港特別行政区政府統計処	香港統計月刊	政策金利：基準貸出金利	中国	中国国家统计局	中国統計年鑑	政策金利：基準貸出金利 1年
		香港対外貿易	株価：ハンセン指数		中華人民共和國海関総署	中国海関統計	Bloomberg L.P.
シンガポール	Departments of Statistics	Monthly Digest of Statistics	政策金利：なし	インド	Reserve Bank of India	RBI Bulletin	政策金利：レポレート
	IMF	IFS	株価：STI指数		CMIE	Monthly Review	Bloomberg L.P.
タイ	Bank of Thailand	Monthly Bulletin	政策金利：翌日物レポレート	ベトナム	統計総局	各種月次統計	政策金利：リファイナンスレ
	IMF	IFS	株価：SET指数		国家銀行	各種月次統計	IFS
マレーシア	National Statistical Office	CECデータベース	政策金利：オーバーナイト政策金利	ISI Emerging Market	Bloomberg L.P.	CECデータベース	
	Bank Negara Malaysia	Monthly Statistical Bulletin	政策金利：FTSE ブルサ・マレーシアKLCI指数				

※主要経済指標は、2020年5月22日時点で入手したデータに基づいて作成。

当レポートに掲載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。当レポートは単に情報提供を目的に作成されており、その正確性を当行及び情報提供元が保証するものではなく、また掲載された内容は経済情勢等の変化により変更される事があります。掲載情報は利用者の責任と判断でご利用頂き、また個別の案件につきましては法律・会計・税務等の各方面の専門家にご相談下さるようお願い致します。万一、利用者が当情報の利用に関して損害を被った場合、当行及び情報提供元はその原因の如何を問わず賠償の責を負いません。